

バイパスの開通による大型車の安全性・走行性の確保

— 県道 常陸那珂港山方線小島バイパスの開通(常陸太田市小島町) —

【事業概要】

事業箇所 常陸太田市^{おしま}小島町
整備期間 平成23年度～平成26年度
全体事業費 約3億円
事業延長 L=700m

【道路構成】

全体幅員 W=10.5m
車道 W=3.25m×2車線
路肩 W=0.75×2(両側)
歩道 W=2.5m(片側)



バイパス開通前(狭小箇所)



バイパス開通



道路が広くなり
大型車でも安心して快適!

【課題】

- 宮の郷工業団地などを行き来する大型車の交通が多いなか、現道に幅員が狭く屈曲した箇所があり、見通しが悪く、すれ違いもできないことから、安全で円滑な交通の確保が課題となっていました。

【整備効果】

- 平成20年度に完成した木島大橋により、那珂市と常陸太田市が結ばれたことに加え、バイパス整備により、安全で円滑な交通が確保されたことから、宮の郷工業団地へのアクセス向上や、茨城港(常陸那珂港区)と県北内陸地域の連絡強化に寄与します。